

(表面からの続き)

県は宿泊療養施設の拡大にも力を入れています。第5波の特徴として、デルタ株の感染力が強く感染者数がこれまでの第4波よりも多く、一方で高齢者を中心にワクチンを2回接種された方が増えていることもあり中等症・軽症の方が多いところです（もちろん重症化のケースもあり、決してすべての方が軽く済むと楽観視しているわけではありません）。これらを踏まえ、宿泊療養施設を拡大し、療養いただく部屋を約500室増加して2000室以上ご用意し、医師の派遣施設も増加させました。本来なら病床を確保すべきですが人員確保のハードルがあることも踏まえ、病床確保を進める一方で宿泊療養施設の拡大にも取り組んでいます。

また入院や療養いただくことが基本ですが自宅療養や自宅待機になるケースの対策として、酸素吸入装置やパルスオキシメーター（皮膚から血酸素飽和度と脈拍数を測定する装置）を一気に増加させました。

保健所も余裕が無い状態です。専門性を所持するスタッフにはスキルが必要な業務に専念いただくため、事務などに従事する人員を強化しています。本庁の県職員62名をこのたび各保健所に移動、さらに民間などから約40名を採用して保健所の強化にあたっています。

兵庫県の第5波における医療体制の強化について全力で取り組んでいますが、決してこれで十分ではございません。ご本人などが感染された方々から厳しいお声を頂戴していますし、多くの方が不安を抱いておられることを深く認識しております。今後も医療体制の強化を喫緊の課題として新型コロナウイルス感染症の対策に全力で取り組む決意です。「こうすべきだ、これに困っている」など、皆様の実際のお声が一番大切です。今後ともお声を聞かせくださいよう、よろしくお願ひ申し上げます。

「サワコの茶話会」オンライン実施！

サワコの茶話会

8月21日(日)、「第33回 サワコの茶話会」を実施しました。

緊急事態宣言下のため、オンラインで開催。コロナ対策などについて語っています。下記の「ユーチューブ」で配信していますので、ご覧いただければ嬉しいです。

次は11月頃に予定しています。3回連続でオンラインとなった茶話会。次回こそ直接お会いしてお話しできるのを楽しみにしています。



情報はここから

●ホームページ



●ユーチューブ



●フェイスブック



●ツイッター



●インスタグラム



相崎佐和子

検索

“相崎佐和子”で検索いただとか、QRコードを読み込んでください。ご覧いただければとても嬉しいです！

プロフィール

●1973年3月生 ●親和中学校・親和女子高校 ●奈良教育大学 ●〃大学院(政治学) ●地元CATV(現:ベイコム)アナウンサー ●第12代兵庫県広報専門員 ●伊丹市議会議員(3期) ●第61代 伊丹市議会議長 ●阪神市議会議長会 会長 ●兵庫県議会議員(1期目) ●ローカルマニアフェスト推進連盟 共同代表 ●出産議員ネットワーク 関西代表 ●第11回全国マニフェスト大賞優秀賞 受賞 ○家族:夫・長女(高1)・次女(小6)

発行元：相崎佐和子

連絡先：〒664-0858 伊丹市西台2-5-11-2F

電話：(072) 768-9260

FAX：(072) 768-9261

メール：sawako.aizaki@gmail.com